

第 18 期つやま産業塾「経営能力開発講座」第 7 回実施報告

1 日時 平成 26 年 4 月 11 日（金）18：00～20：30

2 場所 津山圏域雇用労働センター1 階 第 1 会議室

3 参加者 塾生：13 人

4 講義内容

経営能力開発講座第 7 回は、株式会社 脇木工の代表取締役会長を務める脇利幸氏を迎え、「経営者の思いを聴く その 2～家具製造と次世代への継承～」と題して講演会を開催しました。

株式会社 脇木工は、家具業界の中で最初に不況に陥った単品メーカーでありながら、そこから自社ブランド“ MOMO HOUSE ”を構築し、家具製造卸業から製造小売業への転身を図ったという歴史を持っています。

脇氏は、これまでの自社の発展について詳細に説明され、製造卸業から製造小売業へ転身する過程のエピソードや行動を裏付ける思考を説明されました。「1000 人のうち 1000 人が気に入るものづくりではなく、1000 人のうち 1 人が気に入るものづくりがしたい」という理念に基づいて家具を製作されており、「こうした考えを持って作った家具は個性が強いものになる」と語られ、そうして生まれた家具をいかに販売していくかという話に繋っていきました。

講演後の質疑応答では参加者からの質問にひとつひとつ丁寧に答えられ、テレビでも取り上げられたユニークな経営手法の実際など、組織のあり方やマネジメントについても触れられ、「従業員に責任を与える」ことの重要性を説かれていました。

講座風景

